

各 位

上場会社名	株式会社 ホロン
代表者	代表取締役社長 穴澤 紀道
(コード番号)	7748)
問合せ先責任者	取締役総務部長 加藤 邦彦
(TEL)	04-2945-2951)

業績予想の修正及び営業外費用の発生に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせするとともに、平成23年3月期第2四半期における営業外費用の発生について、併せてお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	120	△141	△142	△143	△4,280.80
今回発表予想(B)	162	△86	△110	△112	△3,362.80
増減額(B-A)	42	55	32	31	
増減率(%)	35.0	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	585	5	8	6	198.51

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,100	84	81	78	2,334.98
今回発表予想(B)	838	40	10	8	239.49
増減額(B-A)	△262	△44	△71	△70	
増減率(%)	△23.8	△52.4	△87.7	△89.7	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	1,151	30	41	39	1,180.19

修正の理由

1. 業績予想の修正理由

第2四半期累計期間の売上高につきまして、装置本体を構成するシステム部品の売上や自社製品の保守サービス等が好調で前回予想を上回る見込みとなりました。損益につきまして、売上高の増加に伴い営業利益、経常利益及び四半期純利益もそれぞれ予想を上回りました。

また、通期の業績予想につきまして、当社の装置販売計画は第3四半期以降に集中しておりますが、景気の先行き不透明感から顧客におきまして開発設備投資を抑制する動きがあると同時に競合企業との性能競争もあり、予定していた案件に1～2ヶ月の遅れが生じている状況にあります。当社の主要な顧客の動向を鑑み見直しを行なった結果、通期業績予想数値は前回予想数値を下回ると判断いたしました。

2. 営業外費用の内容

昨今の為替相場の変動により、平成23年3月期第2四半期累計期間において、為替差損21百万円を営業外費用に計上いたします。

なお、上記は平成23年3月期第2四半期末時点での為替相場の影響による為替差損であり、今後の為替相場によりこの額は変動いたします。

※上記業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上